

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【施策名：(3) ライフサイクルコストの低減 Ⅲ②施設の省資源・省エネルギー化】

## 航路標識用電源の見直しによるコスト縮減

事業名：航路標識整備事業

概要：(従来)

電柱を設置し、配電線路を整備

(新)

配電線路が不要な太陽電池装置を整備

効果：

- ① 配電線路に比べ安価な太陽電池装置を導入するため、創設費が削減できる。
- ② 自然エネルギーを利用する機器を使用するため、電気料が削減できる。

■初期投資・維持管理コスト 3.2百万円/20年 → 0.8百万円/20年  
(縮減額2.4百万円/20年、縮減率75%)



従来 (配電線路)



新 (配電線路解消・太陽電池装置)

